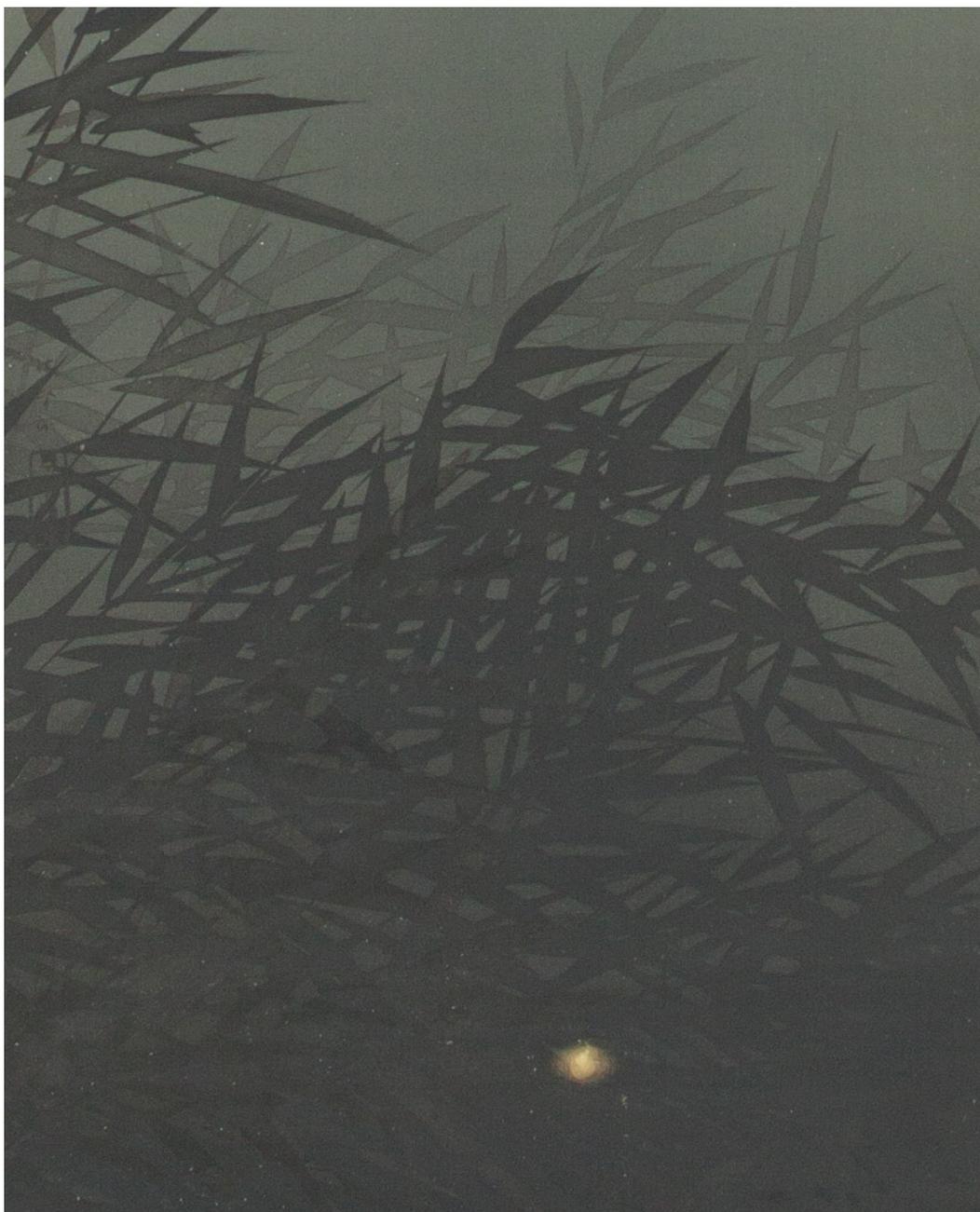


「小早川秋聲 —無限のひろがりしずと寂けさと—」

関東圏で初の回顧展、開催

2019年8月31日(土)～2019年9月16日(月・祝)

加島美術(東京都中央区京橋3-3-2) 会期中無休／観覧無料



「細雨」

2019年8月31日(木)～9月16日(月・祝)にかけて、独自の死生観と穏やかな眼差しで戦争の「静」を描いた日本画家・小早川秋聲の企画展、「小早川秋聲 —無限のひろがりしずと寂(しず)けさと—」を開催いたします。作品点数約40点。観覧無料です。

▶ 「小早川秋聲 —無限のひろがりと寂けさと—」開催について

大正・昭和にかけて活躍し、「國之楯」をはじめとした戦争画で知られる日本画家・小早川秋聲。日本画家では唯一の従軍画家として戦地に赴いた小早川は従軍中の兵士達の日常に寄り添った静的な戦争を描きました。小早川の兵士達に対する視線は慈しみと尊敬に満ち、激しい描写よりもかえって観る者の心の深い部分に直接訴えかけます。ある種「無常のもの」として人の生死を捉え、戦争の残酷さや悲惨さを静かに見つめ、自身の息子達と同年代の兵士達をいとおしみ共に悲しんだ記憶が、作品として残っているかのようです。その背景には、彼が自らに課した厳しい従軍業だけでなく、宗徒として東本願寺で過ごしたことから醸成された宗教観も影響したものかも知れません。

本展では、代表作「國之楯」を中心として、そこに至るまでの瑞々しい好奇心に溢れた作品の数々と、その後の変わりゆく世相の風を受けながらも尽きせぬバイタリティで残した宗教画などの作品群を通じ、日本画家・小早川秋聲の画業をたどります。ぜひご期待ください。

▶ 本展の見どころ

1 関東圏で初めてとなる小早川秋聲の展覧会

今回の展覧会が、関東圏で開催される小早川秋聲の初の企画展となります。画壇に属さず、画商を通さなかったために、その画業に関する資料は少なく、展示会などでまとまって作品が見ることができている機会も少ない作家でした。本展では戦争画だけではなく、小早川自身の数々の洋行の経験が活かされた風景画なども多く展示しながら、日本画家としての小早川秋聲の魅力をお伝えします。

2 「國之楯」の展示

陸軍からの依頼で制作された作品ながら、完成後同省から受け取りを拒否されたというエピソードを持つ小早川の代表作を展示いたします。この作品のように直接的に兵士の死を悼む作品を描くことは、当時の他の従軍画家達が華々しく活躍する兵士の姿を描いてきたことと非常に対照的です。後世の私達の胸にも生々しく迫る力を持つ本作は、小早川秋聲を象徴するような作品でもあります。故・高畑勲監督をして「いまなお、生き残った者としての私たちを、そしてその子孫としての私たちを震撼させ続けている(高畑勲『一枚の絵から/日本編』株式会社岩波書店2009年11月27日初版より引用)」と言わしめた本作。ぜひこの機会に実物をご覧ください。

3 小早川秋聲画集を特別価格で販売

小早川秋聲没後25年の機会に編纂された画集『秋聲之譜』(企画:日南町美術館 発行:有限会社米子プリント社)を会期中に限り特別価格で販売いたします。通常定価3,500円のところ、期間中は2,000円にて販売。

4 貴重な作品の数々が展示ケースなしでご覧いただけます

作品をガラスケース越しではなく直接ご覧いただくことができますので、作品が持つ迫力を存分に楽しんでいただけます。直接見ることでしか感じることのできない独特の質感やその佇まいをぜひお楽しみください。

5 トークイベント開催

小早川秋聲研究者の松竹京子先生と現代美術資料センターを主宰する笹木繁男先生をお招きし、トークイベントを開催します。モデレーターは泉屋博古館 分館長 野地耕一郎先生です。知られざる小早川秋聲の魅力を存分に語っていただきます。

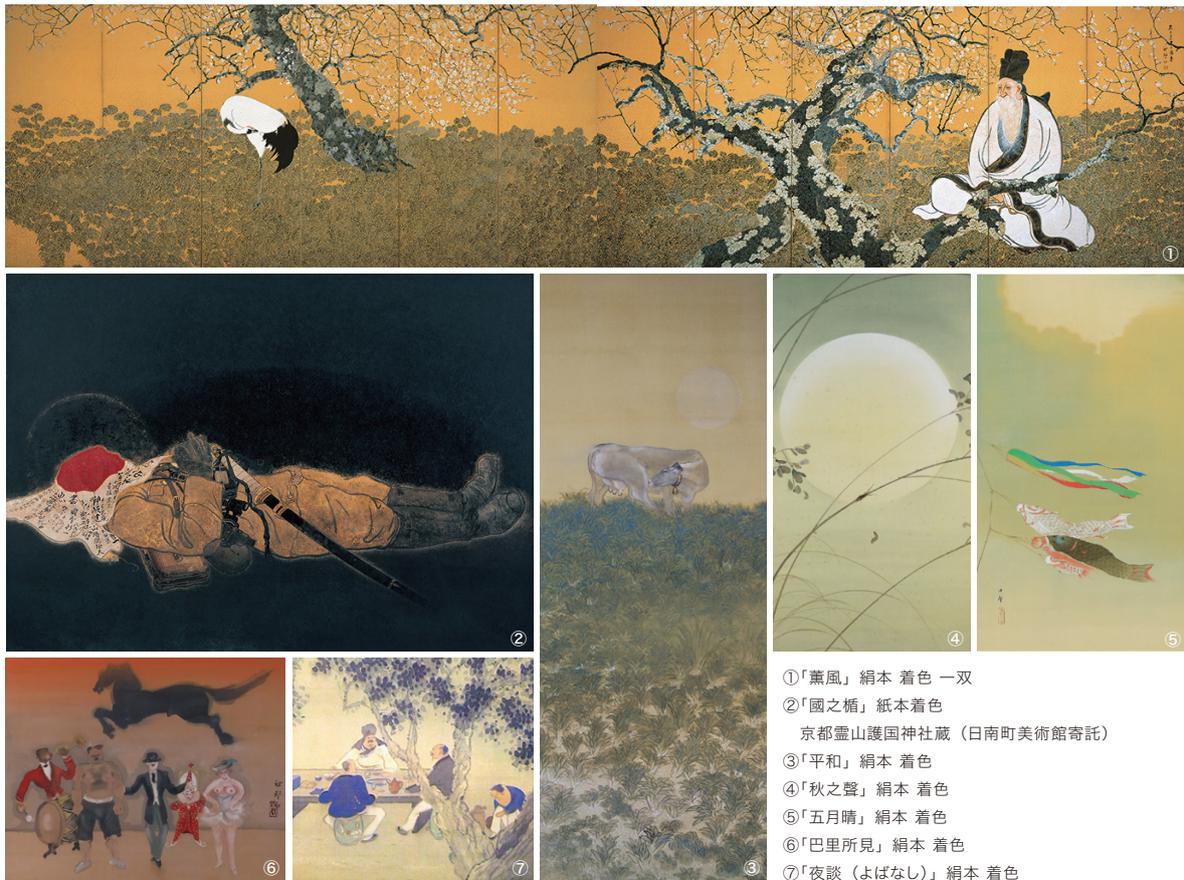
<トークイベント開催概要>

テーマ「小早川秋聲という画家:その画業」(仮)

9月7日(土) 15:00～ 会場 加島美術 / 参加費:無料

※予約制・先着順。参加ご希望の方は、お電話又はメールにて加島美術までご連絡ください。

▶ 出品作品(一部)



①「薫風」絹本 着色 一双
 ②「國之橋」紙本着色
 京都靈山護国神社蔵（日南町美術館寄託）
 ③「平和」絹本 着色
 ④「秋之聲」絹本 着色
 ⑤「五月晴」絹本 着色
 ⑥「巴里所見」絹本 着色
 ⑦「夜談（よばなし）」絹本 着色

▶ 開催概要

「小早川秋聲 —無限のひろがり^{しず}と寂けさと—」

<https://www.kashima-arts.co.jp/events/kobayakawashusei/>

日時 2019年 8月31日(土) - 9月16日(月・祝) 10:00 - 18:00 ※会期中無休

会場 加島美術
 〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 TEL:03-3276-0700

主催 一般社団法人日本美術継承協会、小早川秋聲展実行委員会

企画協力 日南町美術館、加島美術、BSフジ、Zeppライブ

入場料 無料

本プレスリリースに関するお問い合わせ先



株式会社 加島美術
 広報担当: 渡邊、後藤
 電話番号: 03-3276-0700
 E-mail:
pr@kashima-arts.co.jp
 Webページ:
<https://www.kashima-arts.co.jp>



アクセス：地下鉄銀座線「京橋駅」出口3 徒歩1分
 地下鉄有楽町線「銀座一丁目駅」出口7 徒歩2分
 都営浅草線「宝町駅」A4 徒歩5分 / JR 東京駅 八重洲南口 徒歩6分

*8月13日(火)~16日(金)まで夏期休業となります。
 この期間のお問い合わせについては8月19日以降にご連絡させていただきます。何卒ご了承下さい。